

鈴木 ひでき

市政レポート

2013. 4 No.2

発行:鈴木 ひでき 後援会

<連絡先> 〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL0563-55-1167 FAX0563-55-1909



春光うらかな季節を迎え、皆様益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成25年度4月に、岡崎市20校目の翔南中学校が開校されます。学校環境の充実がさらに進み、将来ある子ども達が元気よく育める事を心から祈願します。

3月定例会議は、2月28日～3月27日で行われ市長就任後初となる予算編成とその予算を含む50議案が審議され賛成多数にて可決されました。

今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、皆様のご活躍とご健勝をご祈願申し上げます。



岡崎市民病院の医療設備が充実します！

岡崎市民病院は、西三河南部東医療圏で唯一救命救急センターを有し、第3次救急医療を担う地域の中核病院です。県内初のハイブリット手術室導入をはじめ、病床不足の解消、放射線治療の実施など、地域医療充実に向けた取組みがされています。皆様の尊い命と安心を守るため、健全に事業運営されているかなど、引続き確認をします。

<ハイブリット手術室>

<今後導入予定の放射線治療機器：3機器全て保険適用>



★血管撮影室(カテーテル手術)＋外科手術室
カテーテル手術中に病状が急変し、外科手術をしなければならぬとき、従来は、血管撮影室から外科手術室へ転移搬送しているため、患者に負担が掛っている。ハイブリットにすることにより、その場で外科手術ができ転移搬送をしないため、患者への負担が軽減される。



★リニアック(直線加速器)
汎用性の高い治療機器で、比較的広範囲に放射線を当て治療する機器。
<適用部位>
前立腺、乳がん、肺がん



★トモセラピー
(高精度放射線治療機器)
がんの部分だけをピンポイントで治療できる機器。正常な細胞に対する照射を極力抑えることができる。
<摘要部位>
頭部、咽頭、肺、肝臓、前立腺



★ラルストン(遠隔操作密封小線源治療機)
放射線源を体内に挿入し、内部より照射し治療する機器。
<摘要部位>
口腔、肺がん、前立腺、乳房、食道がん、舌、子宮頸がん

3階に設置

既設棟

新棟

★平成25年10月～供用開始予定
50床増床

★平成26年2月～放射線治療開始予定
上記3機器をはじめ、多数の治療機器が導入される予定。

立体駐車場

★平成26年4月～供用開始予定
駐車台数：265台分
(内外来者用145台)

救急棟

★平成27年3月～供用開始予定
15床増床

予算総額：71.4億円(H24年度：28億円、H25年度：43.4億円)

平成25年度3月定例会報告

平成25年度3月定例会は、2月28日から3月27日までの28日間に及び会期で開催されました。会期中、上程された50議案（平成24年度分：16議案、平成25年度分：34議案）の審議を行い、最終本議会において賛成の立場を表明し、いずれも可決されました。

平成25年度当初予算の概要

平成25年度の一般会計の予算規模は、大型事業の完了に伴い前年度を下回ることとなったが、特別会計と企業会計の増額により、合計では前年度対比0.1%増となり、前年度と同程度の予算規模となっています。

平成25年度当初予算は「活力ある岡崎の未来を創る予算」と名付け執行されます。

会計別	25年度予算額(A)	24年度予算額(B)	差引(A)-(B)	対前年比
一般会計	1,063億7,000万円	1,117億3,000万円	△53億6,000万円	95.2%
特別会計	578億5,267万円	566億4,987万円	12億0,280万円	102.1%
企業会計	524億9,519万円	481億5,466万円	43億4,053万円	109.0%
合計	2,167億1,786万円	2,165億3,453万円	1億8,332万円	100.1%

予算編成に当たり市政の考えを問う

◆岡崎市の医療充実のあり方を問う。

Q:岡崎市民病院(以降、市民病院)と愛知県がんセンター愛知病院(以降、愛知病院)と2つのがん治療施設があるが、治療の層別をどのように考えているのか？

A:市民病院は、愛知病院の診療科がない治療と重症患者を対象。愛知病院は緩和ケアを対象。

区分	治療内容
両院共通	症例数の多い消化器のがん、肺がん、乳がん診療
市民病院	耳鼻科や脳外科など頭頸部の診療科、泌尿器科、婦人科の領域のがんと、心不全や肝不全などの重症の基礎疾患を有する患者、全身管理、重症管理が必要な患者を対象
愛知病院	整形外科領域のがん(骨や筋肉のがん)患者と緩和ケアの中心的な役割

※愛知病院の緩和ケアは、緩和ケア、在宅緩和ケア、入院での緩和ケアを含めた先進的な地域包括緩和ケアを指します。
(平成25年3月3日の愛知県がんセンター愛知病院公開講座「がん医療の最前線-予防から診断・治療まで」に参加し確認)

岡崎市は、がん治療施設を県・市で2つ有している。各病院の治療層別がされ、医療充実されていることを確認する。

今後、機器導入の進捗と健全な事業運営がされているか確認します。

◆文化芸術の施設整備のあり方を問う。

Q:新文化会館構想を白紙に戻した理由は？

A:セルビ跡地を建築用地とした場合、周辺道路の交通問題及び駐車場の問題が懸念される。
また、公共建築物の長寿命化にも取り組んでいることから白紙にして慎重に検討するため。

Q:市民会館改修の課題と今後の計画は？

A:改修の課題は、「舞台が狭い」「客席の椅子が小さく配置も窮屈」この2つに対し、施設改修に関わる計画策定業務と同時進行で、舞台芸術に携わる専門家や芸術団体の方々の意見・要望を聞きながら改修計画に反映して行く予定。

文化芸術の施設の方向性は、市民会館改修で進めている事を確認する。
引き続き、中長期で文化芸術の振興が継続的に図れるか確認します。

平成25年度の主要事業

《防災体制の充実》 予算額：2,559万円

南海トラフ巨大地震を想定した関連事業見直し

- ・地域防災計画の見直し
- ・新しい防災マップの全戸配布するなどの啓蒙事業（前回は平成21年7月に発行）

《地域医療の充実》 人件費：96億1,235万円

医療スタッフの確保と育成（病院経営の基盤）

- ・新棟建設による業務拡大に対応するため、医師、看護師、薬剤師、放射線技師等を増員する。
- ・労働環境の改善を図るため、看護助手を増員し、看護師の2交代、薬剤師の3交代を実施する。



所属の福祉病院委員会にて、人材の確保、労働環境改善後の状況、工事の進捗状況を確認していきます。



《学校教育の充実》 予算額：165万円

スーパーサイエンススクール推進業務 新規事業

- ・理科教育の充実、向上を図るとともに、児童・生徒の科学的リテラシー向上を目指す。
- ・小学校、中学校からそれぞれ3校を推進校として、自然科学研究機構、岡崎高等学校、岡崎北高等学校、岡崎工業高等学校と連携し、地元企業などの地域科学資産を活用した理科教育を実践する。

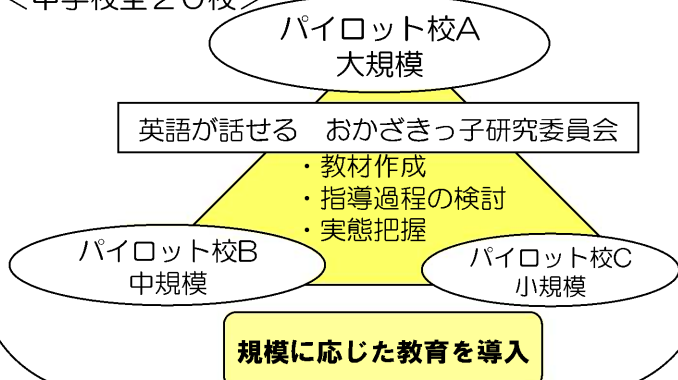
他校への展開は情報誌等で実施するとのことですが、不平等とならないようチェックします。

《学校教育の充実》 予算額：691万円 新規事業

英語指導用タブレット型情報端末導入業務

- ・岡崎市現職研修委員会英語部自作の副教材「Our City OKAZAKI」のデジタル版を活用し、英語による表現力の向上を目指す。この学習を通して、岡崎市のことや自分のことを英語で相手に伝えることが出来る生徒の育成を目指す。

<中学校全20校>



《保健衛生の充実》 予算額：12億7,425万円

予防接種事業 新規事業

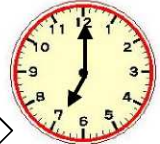
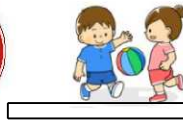
- ・高齢者肺炎球菌ワクチン接種において、75歳以上の方に公費助成を開始する。
- ・子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種を全額公費負担にする。
 (対象) 子宮頸がんワクチン 中学1年～高校1年相当年齢の女子
 ヒブワクチン：2か月～5歳未満
 小児用肺炎球菌ワクチン：2か月～5歳未満



《児童福祉の充実》 人件費：4,018万円

放課後対策業務 事業拡大

- ・「放課後子ども教室」開催場所を4館増設する。
 増設：細川・矢作南・六ツ美南部・六ツ美西部（増設後、全12館で実施）
- ・地域の実態に合わせ、開館時間を1時間延長する。
 開館時間：平日：13:00～19:00
 長期休暇：8:00～19:00
 対象施設：矢作南・常盤・根石・大樹寺・細川六ツ美南部・六ツ美西部（全7館）



《学校教育の充実》 予算額：7,600万円

小学校校舎改修業務（トイレ改修） 新規事業

- ・小学校低学年用トイレの洋式化を平成25年、26年の2年間で実施する。（総事業費：約1億5千万円）
 ※平成25年度：17校38箇所、平成26年度：21校37箇所

和式トイレ



洋式トイレ



《文化の振興》 予算額：5,405万円

名古屋市外では『初!』

あいちトリエンナーレ関連事業 新規事業

- ・県主催の「あいちトリエンナーレ2013」の一部イベントが岡崎市の会場で開催されます。
 テーマ『「揺れる大地」われわれはどこに立っているのか：場所、記憶、そして復活』
 開催時期：平成25年8月10日～10月27日
 内容：現代アート、ジャズなどの岡崎の文化の魅力を広く発信する。

(その他会場)

愛知芸術文化センター、名古屋市美術館
 長者町会場、納屋橋会場等
 県予算：5億69,535千円



【くらしの相談】歩車分離式信号交差点の横断マナーの向上活動

歩車分離式信号交差点において、歩行ルールが守られていないとの声から、3月15日（金）午前7時30分から市の所管（安全安心課）・警察・地域の方と連携し、横断マナーアップキャンペーンを実施いたしました。**歩車分離式信号交差点＝スクランブル交差点ではありません。**道路交通法第12条「**斜め横断は禁止**」とされています。場合によっては、2万円以下の罰金、又は科料になります。歩行の際はご注意願います。

＜活動が新聞に掲載されました＞



【活動記録】（1月1日～3月31日）主な活動の一部を記載します。



■ 1月1日 岡崎市新年交礼会「ジャズの街 岡崎」らしく守屋淳子さんのジャズ演奏で新年が始まりました。



■ 1月13日 消防出初式 岡崎の防火防災の要です。消防署、地区消防団、婦人自主防の方々に感謝します。



■ 1月8日 全トヨタ労連・ユタカ議連協新年交礼会 今年は議員として参加。



■ 1月22日 翔南中学校内覧会 「南中学校よりさらに南へ羽ばたく」という思いを込めて名づけられました。



■ 1月23日 連合三河中地域協議会新春交礼会 参議院議員 大塚耕平さんと2ショット！



■ 1月30日 福祉病院委員会視察（1日目：世田谷区） 発達障害相談・療育センターげんきを視察。



■ 1月31日 福祉病院委員会視察（2日目：柏市） 「命を守る2条例」を視察。議席足元にヘルメット有り！



■ 2月12日 福祉病院委員会視察（市民病院） 市民の方々が安心して利用できるように現地現物にて確認。



■ 2月18日 『ちいさな企業を育む産業支援のあり方』を聴講 起業者の想いと良きパートナー探し支援方法を検討。



■ 3月3日 中高層建築物火災防ぎょ訓練（イオン岡崎にて） 約400人の関係者による訓練。連携が取れていました。



■ 3月23日 丸岡新橋完成式 市の中心部と東部地域を結び新たな架け橋。ホテルなどの自然環境に配慮している事を確認。



■ 3月23日 三河のてまひま岡崎・驛マルシェ来場1万人 岡崎駅前の発展のためにお店が集まり賑っていました。

くらしの相談

地域での困りごと、市政に対するご意見・ご相談等お気軽に「鈴木 ひでき くらしの相談室」をご利用ください。皆様の、お役にたてるように頑張ります。ホームページのドメインは、http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/



お待ちいたしました！
ホームページ開設！！

